

# 金木だより

理解と協力で  
明るい社会を  
(明るい社会運動 七月)

発行所 青森県金木町  
印刷所 東奥日報社  
事業局

**町税今後の納期**

七月 固定資産税	一期
国民健康保険税	二期
八月 町民税	二期
国民健康保険税	二期
九月 固定資産税	二期
国民健康保険税	二期
十月 町民税	三期
固定資産税	三期
十一月 町民税	三期
固定資産税	三期
十二月 町民税	四期
固定資産税	四期
国民健康保険税	四期

## 三十五年度 村づくり事業費きままる

約一千三百五十万円

### 研修所で農民教育

#### 育雛所や農業倉庫も

○ 昨年七月、金木地域農村振興協議会を組織して、各関係団体の指導協力を得て、村づくりの計画を立て、去る六月九日、青森市第一生命ホールで、県の最終審査を受けた結果、本年度における特別助成事業として、青年研修所と共同育雛所を、設置するほか、農業倉庫、共同利用農機具を購入することになり、町当局や、関係農業団体では、着々その準備をすすめている。

○ 本年度における特別助成事業計画をたてるにあたり、

① 農民教育の施設

② 資金回りの早い小企業奨励の施設

③ その他融資のみでおこなう事業

青年研修所で人づくり  
工事費は約三百五十万円  
本地域は独立公民館や、農民研修場の場がないので、まず第一に青年

研修所の設置をとりあげた。この研修所は、農事相談室、土地調査室、研修室、小会議室などがあり、特に婦人研修室や調理室などあるほか、映写機、撮影機を備え付け、農民教育に万全を期すことになっている。

建築場所は公会堂西側、建坪一〇二・五坪、総工費三百四十七万二千円の本造、附建、モルタル塗装のスマートなもの。

この育雛所は、ブロック平屋建、建坪十九坪、工事費七十七万一千円、ふるり器および育雛器を備え付け、生産から販売までの一元化と共同計算による計画販売の体制を強化し、価格の安定と収入の増

#### 三年後には三万羽

養鶏組合で育雛所  
西北養鶏協賛(組合長白川兵衛)では、すぐ現金収入になる鶏を、昭和三十三年から奨励し、現在金木町の飼育数は約一万羽と

いるが、三年後には、三万羽飼育を目標に、共同育雛所をたてることになった。

この育雛所は、ブロック平屋建、建坪十九坪、工事費七十七万一千円、ふるり器および育雛器を備え付け、生産から販売までの一元化と共同計算による計画販売の体制を強化し、価格の安定と収入の増

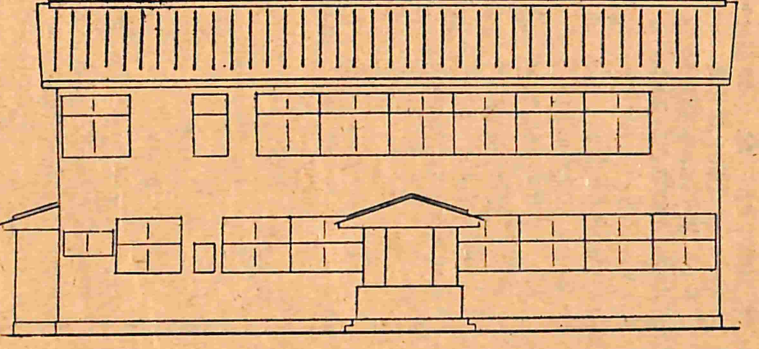
#### 引揚者の給付金

36年5月16日まで延期  
外地からの引揚者(支給される引揚者給付金および、遺族給付金の請求期限は、本年五月十六日で切れたのであるが、法律の改正によつて昭和三十六年五月十六日まで一年間延期になった。

#### 国保税の納期かわる

国民健康保険税の納期を昨年度は、昭和三十一年度である関係から、三期にわけていたが、本年度からは次のとおり四期にわけて納めてもらうことになった。

第一期	四月末日
第二期	七月末日
第三期	九月末日
第四期	十二月末日



ハカリの合格証に  
注意  
五月下旬、青森県計量検定所では三日間にわたつて、当町内全部のハカリ、メスの検査を行つたのであるが、不合格のもの相当数あるのので、買物する時は各合格証を貼つてあるか、なかに注意するよう望んでいる。

第二保育所の工事  
七月中には完成  
昭和三十一年秋から、金木小学校の三教室を借りて子どもたちを保育してきた金木町第二保育所は、五月中旬に着工、七月下旬には完成する見通しがつき、保育所の先生や、お母さん方は、まず七下安んず、胸をなでおろしている。

人事異動  
(カッコ内は旧所属)  
厚生課長 角田 正男(新採用)  
保険課長 嶋海 武雄(厚生課長)  
(五月三十日付)  
保険課 伊丸岡兼雄(税務課)  
税務課 桑田 哲男(保険課)  
(六月七日付)

**人口動態**  
(昭和35年5月31日現在)  
(推計人口月報による)

男女計	8,216人	8,576人	16,792人	
区	金木	嘉瀬	喜良市	計
人口	8,525	4,611	3,656	16,792
世帯	1,488	799	561	2,848
異動				
出生	13	8	11	32
死亡	6	2	2	10
転入	10	4	2	16
転出	41	3	3	46
婚姻	2	2	3	7
離婚	1	1	0	2

軍人の請求は早く  
七月三十一日後は無効  
旧軍人の普通恩給をはじめ一時恩給、公務扶助料、普通扶助料、一時扶助料の請求権が、この七月三十一日までに、まだ請求をしていない人は、なるべく早く町役場厚生課に手続きするよう望んでいる。

貴婦人の墓跡か?  
まん頭型の「ゲジョ」盛  
川倉の女坂沢の水田の中央に、饅頭型で、周囲五、六十間、高さ六、七間の灌木の生えた土盛りがある。これを「ゲジョ」盛と称している。

名所・古跡めぐり  
「ゲジョ」は「下女」または「源常」と書くといわれているが、いずれもアテ字だろう。ゲジョ盛と呼ばれるのは、高貴な婦人が、なにかの理由で、下女に身をまかせ、都からこの地にやつてきて死亡したその墓ではないかといわれているが、一説にはゲジョ盛にイタズラすれば天候が荒れるといつて神聖視し、祠のあったことから、祭壇であつたともいわれている。

宇宙旅行が、夢でなくなったほど科学の進んだ現代において、人々事をつつて天命を待てるなどといえは笑われるかも知れないが、やはり人の力でやらなければならないことは、全力をあげてやるべきではなからうか。

引揚者の給付金  
36年5月16日まで延期  
外地からの引揚者(支給される引揚者給付金および、遺族給付金の請求期限は、本年五月十六日で切れたのであるが、法律の改正によつて昭和三十六年五月十六日まで一年間延期になった。

国保税の納期かわる  
国民健康保険税の納期を昨年度は、昭和三十一年度である関係から、三期にわけていたが、本年度からは次のとおり四期にわけて納めてもらうことになった。

第一期	四月末日
第二期	七月末日
第三期	九月末日
第四期	十二月末日

人事異動  
(カッコ内は旧所属)  
厚生課長 角田 正男(新採用)  
保険課長 嶋海 武雄(厚生課長)  
(五月三十日付)  
保険課 伊丸岡兼雄(税務課)  
税務課 桑田 哲男(保険課)  
(六月七日付)

**投票 七月一日**  
自 午前七時 至 午後六時

**知事選**  
開票 七月一日 午後七時

実施期日	実施区域	実施場所
七月四日	上派立、下派立、上柏木、下柏木、下町、川端町	喜良市
七月五日	更生部落、東岩見町、西岩見町、野崎、林町、南本町、北本町	支所前
七月六日	上派立、中派立、東町、小栗崎	嘉瀬
七月七日	下派立、新町、昭和町、冷水、本町、新堤町	農協前
七月八日	上吉町、上鍛冶町、下鍛冶町、畑中、新誠町、後町	農協前
七月十一日	川倉及び藤枝の寺街道より下全	川協前
七月十二日	部	農協前
七月十三日	時田、神原及び藤枝の寺街道より上全	時田共同作業所前
七月十四日	金木	金木共済組合前
七月十五日	米町、川端町、寺町、新富町、浦野町、三軒町、浜部	

【註】 1、毎日午前九時から十一時まで実施します。  
2、手数料は二〇〇円です。

